



令和6年2月7日

自然電力株式会社による 新潟国際情報大学寄付講座開催について

新潟国際情報大学と自然電力株式会社は、「双方の抱える課題をそれぞれが持つ知見や強みを融合し解決する」、「若い世代や地域社会に向け、新たな企画提案や情報発信を行う」、「学生の教育およびそれぞれの人材育成と新たな価値提供の実現する」ことを目的とし、令和5年7月21日に包括連携に関する覚書を締結し、連携事業として全3回の寄付講座を企画いたしました。

10月に第1回、11月に第2回の開催を無事終了し、この度、第3回の寄付講座を下記のとおり開催させていただきますので、取材をお願いいたくご案内申し上げます。

記

期 日：令和6年2月16日（金）

時 間：17:30～19:30（会場17:00）

場 所：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 講堂（9階）
（新潟市中央区上大川前通7番町1169番地）

テーマ：「予期せぬ災害に対し、農業で強くする我が町のレジデンス
～雪国における「農業×エネルギー」のあり方を考える～」

登壇者：新潟国際情報大学国際学部教授 佐々木 寛 氏
演 題：「「市民エネルギー」のあり方とこれまでの実践」

登壇者：株式会社マイファーム専務取締役 浪越 隆雅 氏
演 題：「食料の「自産自消」を実現する地域社会のあり方とは」

登壇者：自然電力株式会社執行役員 瀧口 直人氏
演 題：「防災における「電力」の貴重性と「ソーラーシェアリング」

以上

【問合せ先】新潟国際情報大学

企画推進課（関川）

〒950-2292 新潟市西区みずき野 3-1-1

TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690

第3回
寄付講座

自然電力

参加費
無料

予期せぬ災害に対し、
農業で強くする
我が町の
レジリエンス

～雪国における
「農業×エネルギー」の
あり方を考える～

強靱性

定員
100名



ソーラーシェアリングとは？

農地に太陽光パネルを設置し、太陽光（ソーラー）を農業と発電の2つで共有（シェアリング）する取り組みです。太陽光を従来通り農業に活用しつつ、同時に発電にも使うことで、収益増やエネルギーコスト削減、耕作放棄地の再活用など、持続可能な新たな営農モデルとして注目されています。

気候関連災害や自然災害に対するレジリエンス（強靱性）の必要性が大きくなる中、現在注目が高まっている農業とエネルギーを掛け合わせた「ソーラーシェアリング」の現状と、新たな可能性（レジリエンス強化、地域農業にもたらす効果）を、雪国新潟の視点で深堀りします。

日時

2024年2月16日（金）17:30～19:30 [開場:17:00]

会場



新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 講堂（9階）

Niigata University of International and Information Studies

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地 tel.025-277-7111

google
MAP▶



登壇者



佐々木 寛 氏
新潟国際情報大学 国際学部教授、おらっぺにいがた市民エネルギー協議会 代表



浪越 隆雅 氏
株式会社マイファーム 専務取締役



瀧口 直人 氏
自然電力株式会社 執行役員

お申し込み

こちらのQRコードからお申し込みページにアクセスしてください



お問合せ先

新潟国際情報大学 企画推進課 tel. 025-239-3111
新潟中央キャンパス tel. 025-227-7111

PROGRAM

17:30～ 17:35	開催のご挨拶	
17:35～ 17:55	「市民エネルギー」のあり方とこれまでの実践	
	登壇者	佐々木 寛氏 新潟国際情報大学 国際学部教授、おらってにいがた市民エネルギー協議会 代表
	登壇内容	<ul style="list-style-type: none">●「おらって」の設立背景と活動事例●新潟の現状を踏まえたこれからの展望●新潟でのソーラーシェアリングの実績について
17:55～ 18:15	食糧の「自産自消」を実現する地域社会のあり方とは	
	登壇者	浪越 隆雅氏 株式会社マイファーム 専務取締役
	登壇内容	<ul style="list-style-type: none">●マイファームが掲げる「自産自消」とこれまでの実績（新潟含む）●東日本大震災を契機とした食料自給のムーブメントと先進事例
18:15～ 18:35	防災における「電力」の貴重性と「ソーラーシェアリング」	
	登壇者	瀧口 直人氏 自然電力株式会社 執行役員
	登壇内容	<ul style="list-style-type: none">●自然電力が農業とエネルギーを根幹に据えた「ReFarming PJ」を立ち上げた経緯●自然電力が考える再エネの重要性和農村地域での実装●酪農学園大学（北海道）との垂直式ソーラーシェアリングの実証実験について
18:45～ 19:05	トークセッション	
	登壇者	佐々木 寛氏 （新潟国際情報大学 国際学部教授、おらってにいがた市民エネルギー協議会 代表） 浪越 隆雅氏（株式会社マイファーム 専務取締役） 瀧口 直人氏（自然電力株式会社 執行役員）
	登壇内容	<ul style="list-style-type: none">●講演者によるトークセッション●気候変動や大規模災害に直面する地域農業の現状と課題●農業が担うべきレジリエンス強化と新潟における実装可能性
19:05～ 19:30 （予定）	ご質問コーナー	
	内容	<ul style="list-style-type: none">●各講演、トークセッション内容への皆さまからのご質問に対するご回答を通じて、本テーマのさらなる深堀りを行います。